



森林由来J-クレジットの創出支援開始について

～南富良野町内での利活用を通じたJ-クレジットの地産地消を推進～

2025年1月20日
北海道ガス株式会社

1. 森林由来J-クレジットの創出支援の背景

北ガスグループ経営計画「Challenge2030」

2050年を見据えた2030年までの取り組みについて
北ガスグループ経営計画「Challenge2030」を取りまとめ



I. 総合エネルギーサービス事業の
進化による分散型社会の形成

II. カーボンニュートラル
への挑戦

III. デジタル技術の活用
による事業構造変革

地域との連携による地産地消のエネルギーモデルの構築

南富良野町と北海道ガス株式会社との『連携協定』による取り組み

地域の再生可能エネルギーを活用した
エネルギー地産地消の促進に関すること

森林及び関連する産業の
維持発展に関すること

道の駅を中心とした地域の公共施設等の
災害強靱性向上に関すること

南富良野町有林を活用した
J-クレジット※創出の取り組み

道の駅での停電自立型ガスヒートポンプエアコン、
LPG非常用発電機等の導入

※ J-クレジット：省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量について、
国が「J-クレジット制度」に基づき認証するカーボンクレジット。

2. 今回の取り組みについて

取り組み概要

- ① 南富良野町の町有林を活用したJ-クレジット創出支援
- ② 創出したJ-クレジットは南富良野町内で活用し、「環境価値の地産地消」を実現



北ガスが創出支援から活用までをトータルコーディネートし
「環境価値の地産地消」を実現し、地域の脱炭素化に貢献

3.検討背景と取り組みの特徴

■ 検討背景

クレジットに関する南富良野町のお困りごと

- ・クレジット（環境価値化）に関わる事務手続き、創出費用、売買先などが課題となっていた
- ・創出したクレジットは販売することで、環境価値が町外へ流出し、町の脱炭素化につながらない

現状のお困りごとと
本取組による解決策

 創出したクレジットは
北ガスが一括管理

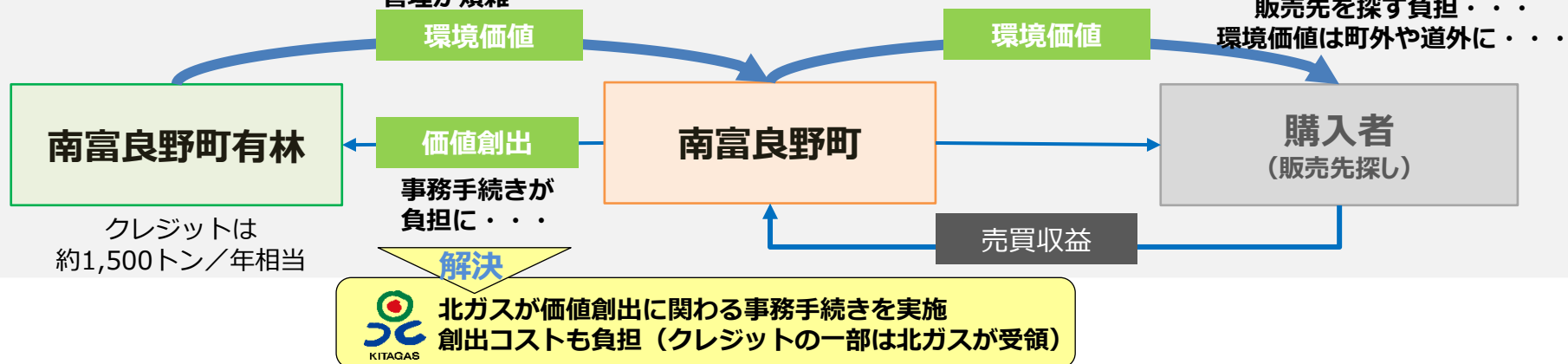
解決

管理が煩雑・・・

 北ガスが南富良野町内や道内での
クレジット活用をサポート

解決

販売先を探す負担・・・
環境価値は町外や道外に・・・



■ 取り組みの特徴

① 環境価値を北ガスが一括サポート ⇒ 地域の業務効率化

- ▶ 北ガスが創出、管理、活用までをサポート
- ▶ 南富良野町は、労力とコスト負担なく、クレジットの創出、地元での活用が可能

② 環境価値の地産地消 ⇒ 地域の脱炭素化

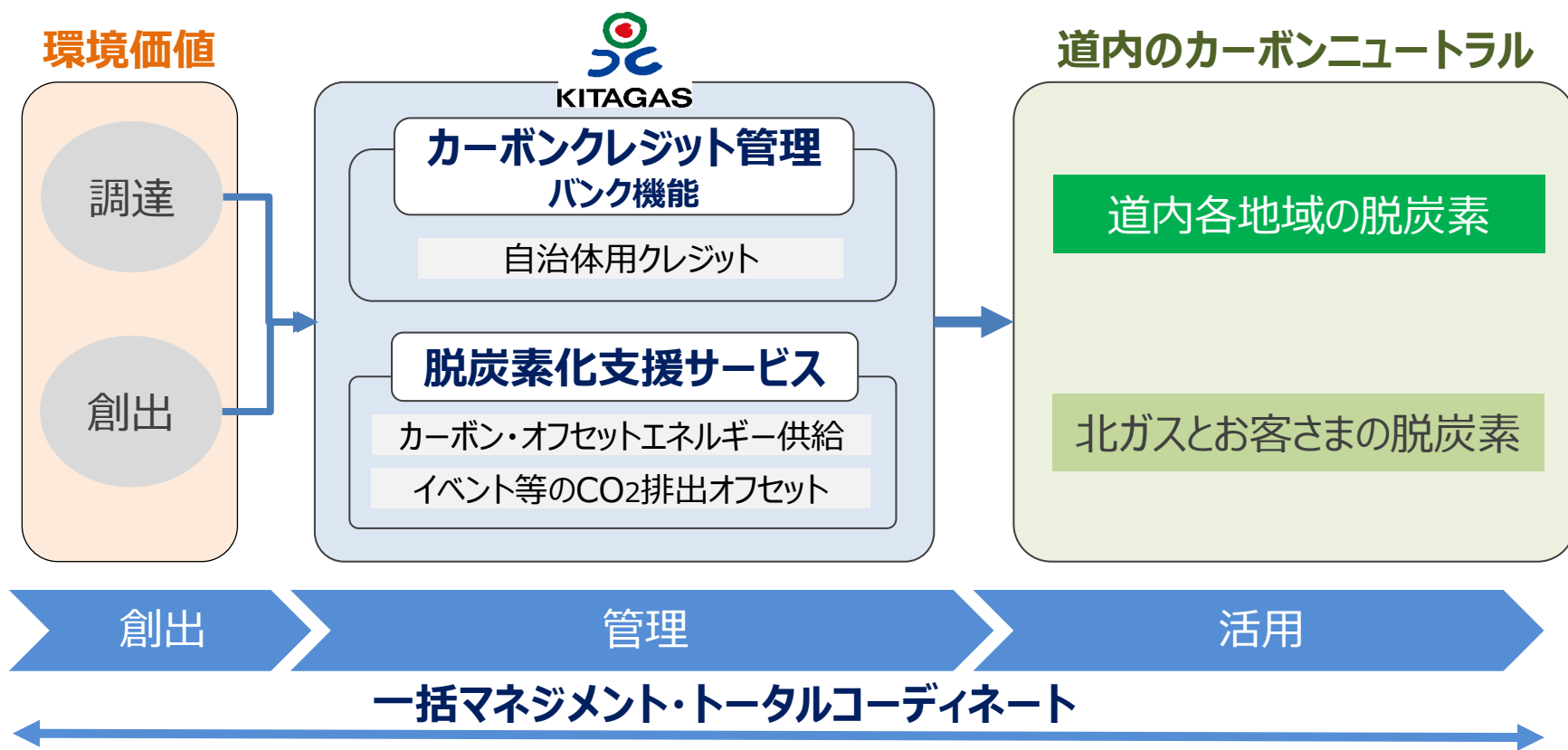
- ▶ 北ガスが環境価値の地産地消をサポートし、地域の脱炭素化を推進

4.本取り組みの全道展開

▶ 南富良野との取組事例を生かして同様の取り組みを道内へ展開する

環境価値を北ガスが一括マネジメント・トータルコーディネートおよびクレジットの地産地消

- ・地域の環境価値を創出し、地域のエネルギー利用や事業活動等に伴うカーボンオフセットについて、地域へのサービスメニューとして展開していく
- ・環境価値の創出・管理・活用まで当社が「一括マネジメント」を行い、カーボンニュートラルの「トータルコーディネート」を行うことで、地域の取り組みハードルを下げ、道内の脱炭素化を加速させる



(参考) 南富良野町との取り組み①

かなやま湖を中心とした自然豊かな地域の自然保護を促進しながら持続的发展を実現するため、連携協定を締結

森林の取得



「北ガスの森」約142ha
健全に育成された森林から得られる
CO2吸収量を、**J-クレジット**として価値化
2022年度実績：359トン/CO2

道の駅等公共施設の災害強靱性向上

- ✓ 厳冬期の災害時にも、最低限（2週間程度）の電力や暖房を確保し、防災拠点化を進める

LPガス（カーボンニュートラルLPガス）



停電対応型ガスヒートポンプ

平時・停電時：冷暖房供給

停電時：電力供給



LPG非常用発電機

停電時：電力供給

道の駅・新複合施設（災害時避難所）



(参考) 南富良野町との取り組み②

CO₂吸収による環境価値（CO₂クレジット）創出等の知見を習得し、将来のカーボンニュートラル化に向けた当社グループの総合エネルギーサービス事業活動に向け活用

第95回都市対抗野球 カarbon・オフセット

頑張れ北ガス硬式野球部! 目指せ北海道勢100勝!!

北ガスの森で応援

北ガスは、第95回都市対抗野球大会のカーボン・オフセットへの協力として、「北ガスの森」で創出したJ-クレジットを提供します。

北ガスの森

- 南富良野町のかなやま湖に隣接する142.82haの森林です。
- 健全に育った森林から得られるCO₂吸収量を、J-クレジットとして価値を明確にし、当社のカーボンニュートラルに向けた取り組みに活用します。

カーボン・オフセットとは?

CO₂の排出量を、森林による吸収や省エネ設備への更新により創出された他の場所の削減分で埋め合わせするという考えです。

北ガスは低炭素・脱炭素化に向けて、地方自治体との連携を強化し、地域資源の活用によるエネルギー地産地消に向けた取り組みを進めています。

北のくらし、もっとできること
KITAGAS

北ガスの森創出クレジットの100t-CO₂を提供。
(1試合当たり100t-CO₂の排出※)

カーボンオフセットカプセルトイ



CO₂排出量を知る

道内主要都市と南富良野町を自動車で移動した場合のCO₂排出量をパネルで紹介

購入する

道の駅を訪れた観光客などがカプセルトイを購入
(税込500円/個)

オフセットする

1つのカプセル購入につきCO₂排出量20kg分をオフセット